

コミスク活動だより vol.2

☆しのっ子たちの「本との出会い」を応援する 読書活動推進ボランティア 夏～秋の活動ニュース

●しのっこサロン「文字であそぼう」を開催！

夏休みが明けた9月4日(水)、お昼休みに「しのっこサロン」を開催しました。ボランティアチームが「子どもたちに文字に関心をもってほしいな」「どうしたら言葉を楽しんでもらえるかな」と一学期から準備を重ねてきました。当日は、絵本「しりとりがだいすきなおうさま」、クイズ「とんち文字にチャレンジ」、ゲーム「アナグラムであそぼう」に多くの子どもたちが参加してくれました。アナグラムゲームでは、子どもたちが一文字ずつ自分の名前を書いたカードを、並べ替えたり、組み合わせたりしながら、どんな言葉が、どれくらいできるのか、友だち同士やグループで大盛り上がり!楽しい昼休みになりました。



●読書活動推進ボランティアの仲間が増えました！

今年度から朝の読み聞かせをさせていただいている北河です。まだまだ緊張して読んでいますが、「何を読もうかな…」と考える時間から楽しませてもらっています。読み聞かせで、子どもたちが本に興味を持つきっかけに、また私も子どもたちが今どんなことに興味があるのか知るきっかけになればと思っています。みなさんの興味のあることや好きな本も教えてもらえたら嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。(北河沙也加)



ボランティア募集中！

読書活動推進チームでは、子どもたちの「本との出会い」を応援するボランティアの仲間を募集しています。「本に興味がある方」「ボランティアをやりたい」と思われる方は、ぜひ学校までご連絡ください。(朝の読み聞かせ 毎週木曜日 AM8:15~)

☆地域とともにすすめる学校づくり 地域学校協働活動(コミスク活動)ニュース

●子どもまんなか活動「学校でおしゃべり会」開催！

7月24日(水)、地域の民生委員児童委員のみなさんとこども園と学校の先生が集まり、子どもの育ちについておしゃべり会を開催しました。地域での子どもたちの様子、篠原学区の良さや課題、園や学校と地域が一緒にめざしたいコトなどを話し合いました。

- ・コロナで子どもたちが奪われてしまったことは多い。さまざまな活動や体験を通して補っていくことが大事だとあらためて感じた。
- ・失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジできる心が育つように取り組んでいきたい。(おしゃべり会での声より抜粋)



●6年生の千羽鶴を応援！

6年生が修学旅行で広島に持っていく千羽鶴を全校児童に呼び掛けて準備しました。最後の糸通しに保護者さんや地域の方が応援に来てくださり、無事に完成させることができました。応援、ありがとうございました。



10月30日(水)、保護者のみなさんと先生、地域の方々が集まり、「おしゃべりパーティー」を開催しました。子育ての悩みや気になるコト、学校での子どもたちの様子、地域で何ができるかなど、お茶を飲みながらゆったりとおしゃべりができました。

- ・またやってほしい!テーマを絞って話し合うのもイイかも。
- ・知らない情報もあって、しゃべることって大事だと思いました。
- ・普段、あまり耳にできない子どもたちの様子を知ることができてうれしかった。(おしゃべり会の感想より抜粋)

●地域の方々による運動場の整備

運動会前に、自治会や諸団体など地域の方々から運動場の整備をいただきました。おかげさまで、子どもたちは気持ちよく運動会を迎えることができました。地域のみなさま、ご支援いただきありがとうございました。



コミスク(コミュニティ・スクール)とは学校運営協議会と地域学校協働のしくみをもつ学校のことで、地域とともにある学校をめざしています。